



社協だより

85

わたしたちでつくる
やさしいむら

社会福祉情報誌 きたなかぐすく

2018年10月25日



平成30年度元気っ子うんどう会(村総合社会福祉センター)

黄金わらび会主催による「平成30年度第5回元気っ子うんどう会」が10月3日に村総合社会福祉センターで行われました。台風24号のあとではありましたが、総勢121名の方々が参加され、会場は大い

に盛り上がりました。また、プログラム終盤には北中城村のゆるキャラも登場し、子ども達も大喜び。最後はみんなで一緒に写真撮影を行う等活気ある楽しいうんどう会になりました！

※黄金わらび会：村役場福祉課、子育て支援センター、児童館、村社協と村民児協が連携し、地域の子育てを応援する会です。

目次

・寄贈報告、敬老会、事業報告	P.2	・民児協活動報告	P.5	・一般寄付、掲示板	P.8
・事業報告、職員紹介	P.3	・ボランティア便り	P.6	赤い羽根共同募金	
・権利擁護事業報告	P.4	・団体からのお知らせ	P.7		



北中城の味!!

「手作り味噌」を寄贈していただきました。

9月4日(火)村総合社会福祉センターにてJA北中城支店女性部より「手作り味噌」140個を寄贈していただきました。手作り味噌の寄贈は老人の日に因んで毎年寄贈していただいております、頂いたお味噌は各地区の民生委員児童委員を通じて、村内の高齢者世帯や1人暮らし高齢者の方々に届けられました。

JA北中城支店、女性部の皆さん大変ありがとうございました。

屋宜原青年会の皆さんが、 地域のお祭りで義援金を集めてくれました!!

平成30年7月豪雨災害、西日本各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊、河川の氾濫や土砂災害等の甚大な被害が発生しました。それに伴い、全国的に災害義援金募集の展開が行われ、村共同募金委員会において募金運動を実施しました。今回、屋宜原青年会をはじめ、職域募金や戸別募金、個人の方や企業からも募金をお預かりし、沖縄県共同募金会から直接被災地へ送られます。多くの皆様のご協力にお礼を申し上げます。



村民生委員児童委員協議会で災害義援金、 赤い羽根共同募金活動を実施!

9月22日に開催された「しおさいまつり」にて村民児協の皆さんが募金活動を行い、集まった募金を村民生委員児童委員協議会 安里信美会長より村共同募金委員会 大城盛次郎会長に贈呈して頂きました。お預かりした募金は災害義援金と赤い羽根共同募金に寄付され、災害義援金は沖縄県共同募金会を通じて直接被災地に送られます。民生委員児童委員はじめ、多くの皆様のご協力にお礼申し上げます。

募金総額 17,723円 (災害義援金7,723円、赤い羽根10,000円)

今年も盛大に敬老会が開催されました

平成30年9月4日、火曜日「平成30年度敬老会」が開催されました。毎年満72歳以上の方々を対象に行われています。主催者挨拶に始まり、老人クラブ連合会安里幸男会長に乾杯の音頭をとって頂きました。幕開けに始まり、つなぐ保育園の園児による元気なエイサーや村出身のお笑い芸人じゅん選手による余興で会場が賑やかになり、唄三線による演奏から、来年も健康で元気に参加してもらえよう祈念してカチャーシーで締めくくりました。

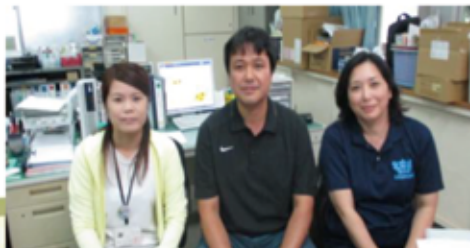




おかげさまで1年になりました

私たち「権利擁護支援センターひまわり」が北中城村社会福祉協議会に開設されてはや1年が経過しました。福祉サービスを提供させていただく事が出来たのもひとえに、利用者様、ご家族様、地域の皆さまの温かいご支援、ご理解及び他事業所様のご協力のたまものと感謝しております。「権利擁護支援センターひまわり」では、これからも、判断能力に不安のある方々の自己決定を支援し、一人ひとりの意向に沿った生活の実現を支えていきます。まだまだ、至らぬところがありますが、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 北中城村社会福祉協議会
権利擁護支援センターひまわり
☎098-979-6110



伊禮 大城係長 高橋

2期生 開催

平成30年度 北中城村権利擁護の支援者養成研修「初級クラス」

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指し、北中城村では地域における身近な立場で支援する権利擁護の担い手の養成を行っています。

平成30年6月22日・29日(金)の二日間、北中城村権利擁護の支援者養成研修「初級クラス」が開催されました。今回、2期生の募集を行い、地域住民・福祉関係従事者・民生委員児童委員など、多くの方々が受講されました。

講師に、宜野湾市役所 社会福祉士 安慶名

盛氏と東洋大学 教授 高山直樹氏をお招きし、権利擁護の基本的理解や身近な支援者と利用者との関わりについてご講演をいただきました。

受講者からも、事例を通して支援者としてイメージが付きやすく、良き支援は「シカタガナイ」ではなく何ができるか実感できた研修であったとの感想がありました。ご参加されました皆さまありがとうございました。



研修の様子



受講者へ修了証書を交付しました

～「生活支援体制整備事業」始まっています～

生活支援体制整備事業とは、高齢者や障害のある方も住み慣れた地域においてマイペースで日常生活を続けることができるように、「お互い様」の心で地域で支える仕組みづくりを推進していく事業です。本会では平成30年4月1日より本事業を受託し、地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)1名を配置しております。今年度は和仁屋地区を中心に、地域の課題やサロン活動等の資源、今後必要になる

支援などより良い地域づくりに向けての話し合い(協議体)や住民による支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。また、行政と村協議体(まーる会)の運営も行っております。

今後も各地域ですでに取り組まれている活動等を教えていただきながら、事業を進めていきたいと考えておりますので、地域に訪問させていただいた際は、ご協力の程よろしくお願い致します。



地域づくり協議体「まーる会」



ほっと愛隊 in 和仁屋

生活支援体制整備事業、協議体についてお問い合わせ

北中城村社会福祉協議会 ☎098-935-4520(新里、下地)

新採用職員紹介

平成30年10月1日付で「ちねん みずほ知念 瑞穂」さんが新たに北中城村社協に入職致しましたので、お知らせします。



(本人よりコメント)

この度、北中城村社協に入職致しました「知念瑞穂」と申します。地域の皆様にご協力頂きながら一生懸命地域福祉の推進に努めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

習字を通して

楽しい親子の時間を過ごしました!!

平成30年7月23日(日)村総合社会福祉センターにて、一人親家庭の親子を対象に「親子で習字講座」を開催しました。この講座は、今年で9回目になり、講師の新里和恵氏を招き、毎年習字を使った作品を作っています。今年は、10名の方が参加され「筆を使ってのうちわ作り」では、うちに直接字や絵を書き、個性豊かな



な作品を作っていました。この講座を通して親と子の絆が深まり、楽しい一日となりました。

北中城村民生委員児童委員協議会 (目配り・気配り・おせっかい)活動報告



9月6日(木)、熊本県大津町民児協より46名が視察、研修のため来村され、お互いの民児協の活動紹介と長寿日本一の秘訣について村役場福祉課喜納課長よりご講話いただきました。また、10月には大津町において、被災地視察と復興の様子、福祉まつりの体験を通して、災害時の支援活動のあり方を学ぶことを目的に県外観察研修を計画しており、再会することを約束したつながりのある研修となりました。



9月27日(木)、28(金)宜野湾市コンベンションセンターを中心に那覇市、宜野湾市で全国民生委員児童委員大会沖縄大会が開催され、本村民児協より21名が参加しました。大型台風24号接近の為、初日のみの大会となりましたが、県内外より3,000名余りの参加があり、特別講演では佐久本嗣男氏による「世界制覇への道～頂点へのこだわり～」講話後、喜友名諒選手による空手演武を鑑賞しました。閉会后、県外参加者からは「ありがとう」、「おつかれさま」等の声が聞かれました。また、今大会において本村民児協より新垣美枝子さん、徳山トシ子さんが全国民生委員児童委員連合会「永年勤続民生委員・児童委員表彰」を受けました。



9月26日(火)、南高梅と紀州備長炭で有名な和歌山県みなべ町民児協25名が視察、研修の為、来村されました。お互いの民児協活動紹介と社協との連携、北中城村の福祉への取り組みについて研修した後、夕食をはさんでの交流が行われ、より一層お互いの地域を知るきっかけとなり、和やかな雰囲気の中で実りある交流会となりました。



その他、7月～9月の実施活動

- ★7月27日(金)／他機関交流 ・村障害者地域活動支援センターあざみ交流研修
- ★9月7日(金)／うるま市具志川東民児協 ・北中城村「子育てサロン」視察交流研修
- ★9月22日(土)／「しおさい祭り」 ・村民生委員児童委員周知活動、義援金・共同募金活動

【民児協に関するお問い合わせ】

北中城村社会福祉協議会 担当 下地大輔 ☎ 098-935-4520 FAX 098-935-4603

本紙は社協会費、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。



kitangakagusuku volunteer letter

ボランティアだより

夏休みボランティア講座

7月31日～8月1日の2日間にかけて、地域への愛着心や共生社会とボランティア活動の輪を広げることが目的に「夏休みボランティア講座」を開講し、村内の小・中・高校生11名が参加しました。

1日目は炊き出し用の鍋でみんなで“カレー作り”を行い、午後の“高齢者を知る”学習では村役場福祉課、認知症キャラバンメイトの協力してもらい認知症サポーター養成講座を行いました。

2日目は渡口区にある障害者就労継続支援A型事業所「ソルファコミュニティ」より玉城氏を講師に招き、事業所で取り組んでる事業の紹介や農作物の自然栽培について講義をしていただきました。また、子ども達で“夢のカフェメニュー開発”を話し合ってもらい、子どもならではの発想で独創的なメニュー（特産品を活用した料理やスイーツ等）が出来上がりました。

講座に参加した子ども達からは、「他の学校や学年との交流もできていい経験になった」などの感想をいただきました。



かりゆし長寿大学ボランティア団体 みみずく視察

10月1日、かりゆし長寿大学校の学生13名が、身近な地域の課題に取り組む様々な分野のボランティア活動についての学習ツアーとして、ボランティア団体「みみずく」の活動を視察されました。

視察された学生からは、多くの質問があがり、ボランティアと意見交換を行う等とても有意義な時間を過ごすことができました。

(※「みみずく」：平成15年から活動し、村内在住の視覚に障害を持つ方へ村広報誌や社協だよりを音訳してお届けする「声の広報」の発行活動を行っています。)



【問い合わせ】北中城村社会福祉協議会／ボランティアセンター／☎935-4520(担当:比嘉)

「第54回沖縄県身体障害者スポーツ大会」に参加しました!!

県障害者スポーツ大会が今年も県内各地で開催されました。今年より知的障害をお持ちの方も大会に参加できるようになり、村内から10名の選手が9月1日(土)のフライングディスク競技、9月15日(土)の卓球競技に参加しました。初めて参加される選手もいましたが、仲間の応援もあり、交流を

深めながら楽しく競技を終えることができました。10月6日(土)の陸上競技大会も参加予定でしたが、台風25号接近の為、中止となりました。(残念(ToT)/~~~)

参加された選手の皆さんお疲れさまでした。来年も一緒に参加しましょうね。(*^_^*)

※県障害者スポーツ大会パネル展：10月24日～31日、役場第2庁舎1階ロビー



フライングディスク競技：メダルもらいました！



卓球競技：惜しくも2位。来年は優勝！

北中城村身体障害者協会からのお知らせ

北中城村身体障害者協会では会員を募集しております。18歳以上で知的、精神、身体に障害をお持ちの方なら手帳を所持されてなくても年会費500円で加入することができます。

スポーツへ興味のある方やスポーツをやってみ

た〜いという方、一緒にスポーツを通して体力の維持を図りながら、みんなと交流を深めませんか。また、外出やサークル活動など仲間同士の活動に参加してみたい方も募集しておりますので、お気軽に下記までお問い合わせください。

「紙粘土サークル」メンバー、ボランティア募集のお知らせ

毎週火曜日午前10時より村総合福祉センターにおいて紙粘土作品製作を行っています。使用する粘土は柔らかいものを使っており、講師、ボランティアも一緒に活動されるので、初めての方やお手伝いが必要な方でも無理なく楽しく活動ができますよ！

送迎、見学のご相談も受け付けておりますので、興味がある方はお気軽にお問い合わせください。



【北中城村身体障害者協会・紙粘土サークルに関するお問い合わせ】

北中城村社会福祉協議会／☎935-4520(担当：下地)

一般寄付

次の方からご芳志がありました。大変ありがとうございました。(6月25日～9月28日)

・島袋65番地 喜納昌久様

故妻 喜納順子様の香典返しとして30,000円の寄付

・西原町棚原1丁目19番地9 邊土名シゲ子様

故夫 邊土名壽男様の香典返しとして50,000円の寄付

・渡口456番地2 名幸房男様

故母 名幸サダ様の香典返しとして30,000円の寄付

・大城74番地 安里信子様

故夫 安里正一様の香典返しとして30,000円の寄付

・屋宜原797番地 平良政子様

故夫 平良昭様の香典返しとして30,000円の寄付

・喜舎場167-2 比嘉春子様

故夫 比嘉清好様の香典返しとして30,000円の寄付

・熱田314 玉城英則様

故母 玉城ハツ様の香典返しとして30,000円の寄付

・安谷屋5番地 比嘉盛市様

故妻 比嘉トシ様の香典返しとして30,000円の寄付

・安谷屋100番地 宮城永光様

故弟 宮城永市様の香典返しとして30,000円の寄付

・仲順66番地 金城サキ子様

故夫 金城義男様の香典返しとして 20,000円の寄付

心配ごと相談

開所・時間：月～金 午前10時～午後4時

場 所：村社会福祉協議会

電 話：935-4755(FAX兼用)

月	火	水	木	金
一般相談 (相談員) 富永みさ子	障害者相談 (相談員) 瑞慶覧京子	一般相談 (相談員) 大城 幸子	障害者相談 (相談員) 仲田美和子	消費生活相談 消費生活相談員

※相談は個室にて行います。内容は守秘致します。

※事前に予約するとスムーズです。

日常生活の不安・困りごと出張相談

～生活困窮者等自立相談支援～

相 談 員：パーソナルサポートセンター中部 宮城

開 所 日：毎月第2木曜日

開所時間：午前10時～午後4時

場 所：村社会福祉協議会

電 話：923-0881(サポートセンター中部)

～お気軽にお問合せください～

平成30年度赤い羽根共同募金への協力願い!



10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が始まります。

昨年も多くの方のみなさまのご協力のおかげをもちまして、目標を達成することができました。ありがとうございます。

今年度も本事業にご理解をいただき、村民のみなさまの募金へのご協力をお願い申し上げます。

今年目標額 2,678,000円

【問い合わせ】北中城村社会福祉協議会／北中城村共同募金委員会 担当 金城 ☎935-4520